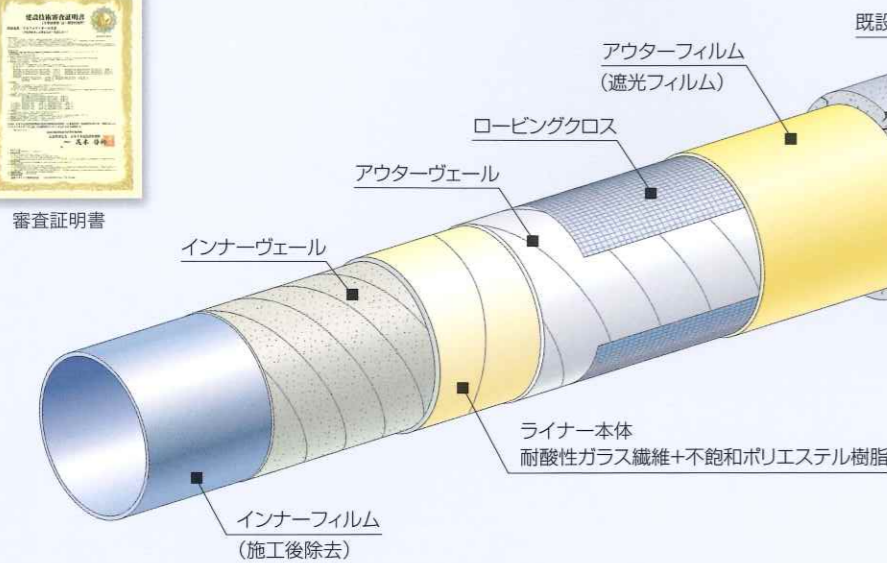


アルファライナーH工法

既設管内にアルファライナーHを引込み、空気圧によって拡径して既設管内面に密着させた状態で、特定の波長の光を管口から順に照射して樹脂を硬化させる工法です。



<p>更生材の長期保管可能</p>	<p>施工時間が短い</p>	<p>夏季冬季ともに硬化時間は一定</p>	<p>硬化前に管内確認可能</p>
<p>浸入水があっても施工可能</p>	<p>熱硬化工法に比べCO2排出量が少ない</p>	<p>硬化収縮が極めて少ない</p>	

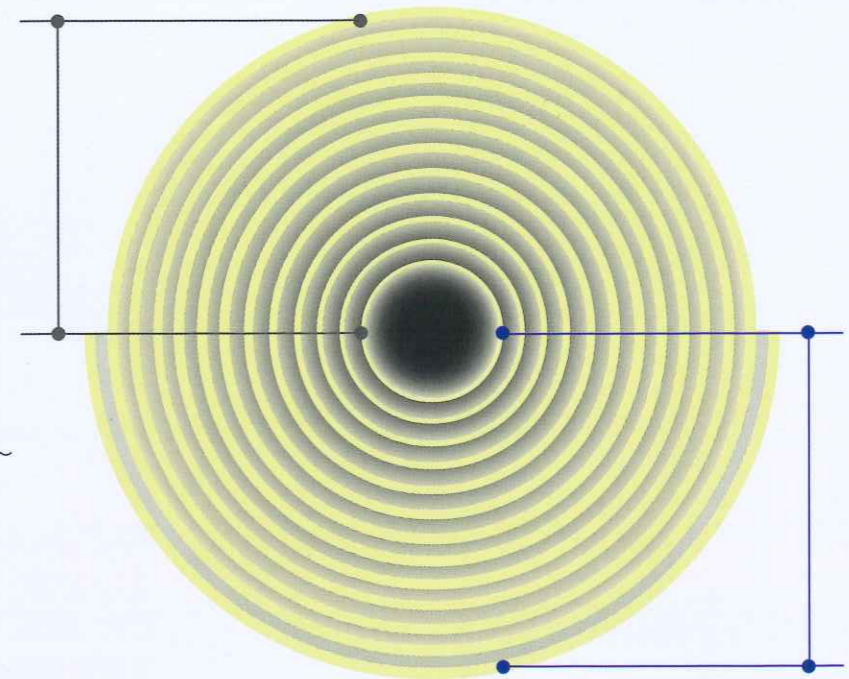
基本物性について

更生材は建設技術審査証明（公益財団法人 日本下水道新技術機構）、Ⅱ類資器材登録及び認定工場制度の工場認定（公益社団法人 日本下水道協会）を取得しています。そして、認定制度を取得した技術者のみが施工管理できる、安心・安全の高品質です。

項目	試験規格	物性値 (MPa)
		アルファライナーH
長期曲げ強さ	JIS K 7039	60
長期曲げ弾性率	JIS K 7035	12000
短期曲げ強さ	JIS K 7171	120
短期曲げ弾性率		7000
引張強さ	JIS K 7161	70
引張弾性率		4000
圧縮強さ	JIS K 7181	80
圧縮弾性率		5000

自立管

φ150mm～φ900mm



一層構造管

φ150mm～φ1000mm

適用範囲

管径	本管…φ150mm～φ1000mm(自立管はφ150mm～φ900mm)
管種	鉄筋コンクリート管、硬質塩化ビニル管、陶管、鋼管、鋳鉄管
段差	呼び径5%以下(最大40mm以下)
隙間	50mm以下
屈曲角	呼び径350未満：10°以下、呼び径350以上：5°以下
浸入水	水圧：拡径圧以下、流量：2L/min以下

【耐震設計】

- 「管きよ更生工法の耐震設計指針の考え方(案)と計算例」(公益社団法人 日本下水道協会)に基づく耐震設計が可能です。
- 地震動による既設管への追従性を有しています。

【水理性試験】

粗度係数測定試験は、民間試験機関で実施いたしました。粗度係数=0.01以下であることを確認しました。

【その他性能確認試験】

試験項目	試験結果
水密性(耐内水圧)	0.1MPa×3分間保持 異常なし
水密性(耐外水圧)	0.1MPa×3分間保持 異常なし
耐高圧洗浄性能	洗浄圧力 15MPa×3分間保持 異常なし



耐外水圧試験

耐内水圧試験



粗度係数測定試験